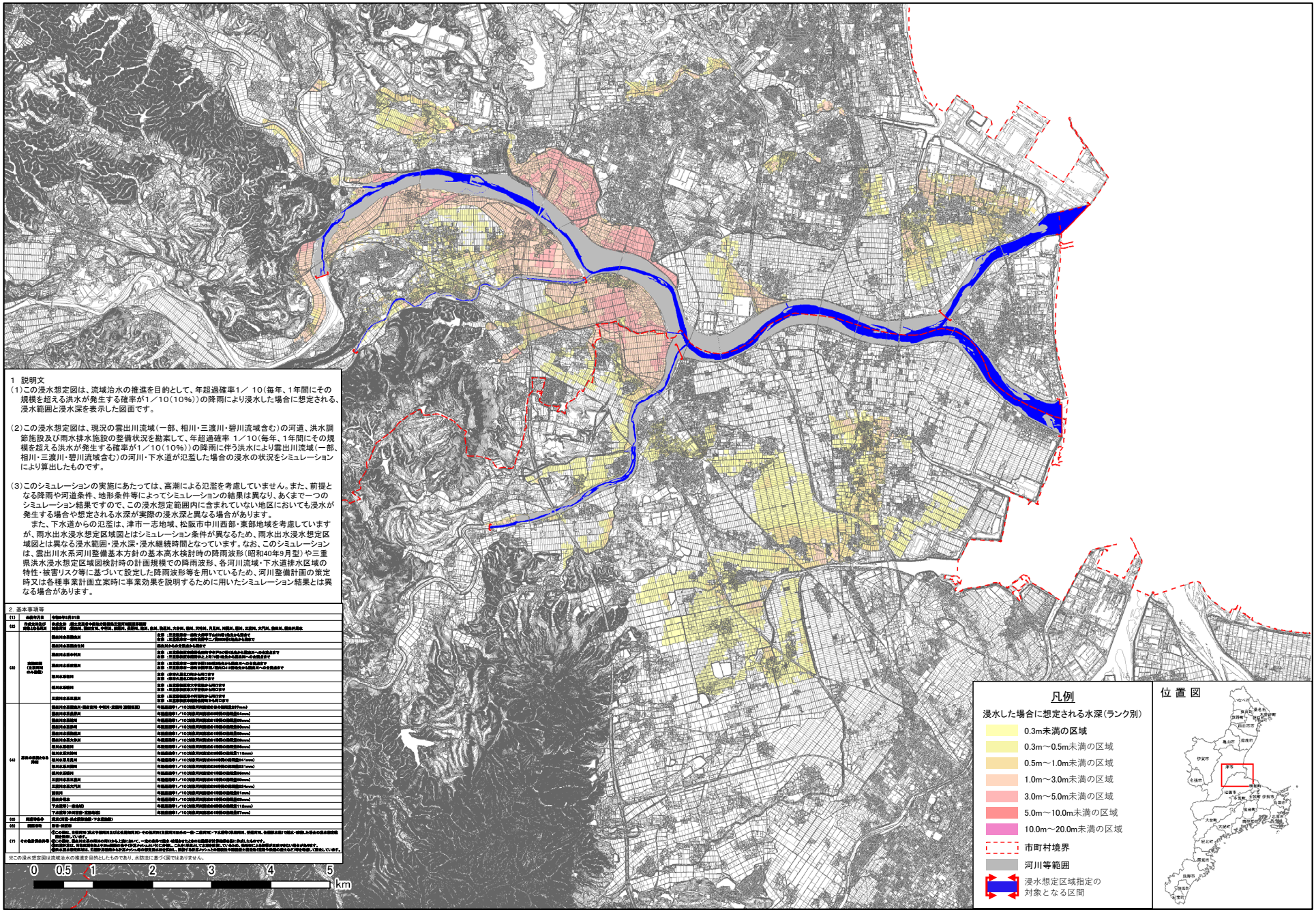
雲出川水系　内外水統合型の浸水想定図（1/10規模降雨）
【現況河道】



1　説明文

（1）この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、年超過確率1／ 10（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1／10（10%））の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を表示した図面です。

（2）この浸水想定図は、現況の雲出川流域（一部、相川・三渡川・碧川流域含む）の河道、洪水調節施設及び雨水排水施設の整備状況を勘案して、年超過確率 1／10（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1／10（10%））の降雨に伴う洪水により雲出川流域（一部、相川・三渡川・碧川流域含む）の河川・下水道が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。

（3）このシミュレーションの実施にあたっては、高潮による氾濫を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この浸水想定範囲内に含まれていない地区においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

　また、下水道からの氾濫は、津市一志地域、松阪市中川西部・東部地域を考慮していますが、雨水出水浸水想定区域図とはシミュレーション条件が異なるため、雨水出水浸水想定区域図とは異なる浸水範囲・浸水深・浸水継続時間となっています。なお、このシミュレーションは、雲出川水系河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形（昭和40年9月型）や三重県洪水浸水想定区域図検討時の計画規模での降雨波形、各河川流域・下水道排水区域の特性・被害リスク等に基づいて設定した降雨波形等を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。

2. 基本事項等

(1)	作成年月日	令和6年3月31日
(2)	作成主体及び協議会名称	作成主体：国土交通省中部地方整備局雲出河川事務所 協議会：国土交通省中部地方整備局雲出河川事務所、三重県、津市、松阪市、伊勢市、鈴鹿市、名張市、亀山市、いなべ市、東員町、菰野町、朝日町、川越町、多気町、明和町、大台町、玉城町、度会町、大紀町、南伊勢町、紀北町、御浜町、紀宝町
(3)	想定最大規模降雨（洪水浸水想定区域の作成等）	雲出川水系雲出川： 作成：三重県想定一部作成済み（平成29年）完成後、公表予定 協議：三重県想定一部作成済み（平成29年）完成後、公表予定 雲出川水系雲出川支川： 作成：三重県想定一部作成済み（平成29年）完成後、公表予定 協議：三重県想定一部作成済み（平成29年）完成後、公表予定 雲出川水系中村川： 作成：三重県想定一部作成済み（平成29年）完成後、公表予定 協議：三重県想定一部作成済み（平成29年）完成後、公表予定 雲出川水系雲出川： 作成：三重県想定一部作成済み（平成29年）完成後、公表予定 協議：三重県想定一部作成済み（平成29年）完成後、公表予定 雲出川水系波瀬